

## 活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	中央部会 東金市日吉神社周辺		
開催日時	2022年12月18日(日) 9時30分 ~14時		
開催場所	東金市 日吉神社周辺	参加者	9名

**活動概要** 12月は活動お休みの予定でしたが、天候不順で中止とした11月のコースを歩きました。目を引くものは少ない時期かと思ったのですが、そこそこで立ち止まりそれぞれの持論を展開し、寒い中でもいつもながらのにぎやかな観察会となりました。

この時期まで残るモミジの紅葉、ツタウルシと見まがうように真っ赤に色づくテイカカズラ、今年の気象状況を敏感に察知する植物の様子を様々な視点から考察(?)し、盛り上がりました。日吉神社は裏門からあがりました。社そう林のスタジイの巨木に思わず声が。境内ではきらびやかな神輿を偶然目にすることができました。イチオシは参道の杉並木。樹齢は約400年と推定されています。枝打ちをした人工林のスギを見慣れた目からは、自由に枝を伸ばすスギは別の樹木のように力強さを感じました。帰り道の切通しではヘラシダ、ホウライシダ等多数のシダを観察できました。



社を巨木が囲む八雲神社。  
なぜか先端の葉だけが残るスタジイ。  
迫力ある枝ぶりが露わに。



サネカズラの赤い実が目を引きまます。  
サネカズラの名前の由来は、、、



テイカカズラ、種の旅立ち。



咲き残りのリュウノウギク。葉をちぎると  
独特の匂いで確認できます。



圧巻の杉並木。御神木の夫婦杉や、  
市指定記念物の杉もあります。



アオキの葉裏に越冬態勢の  
ウラギンシジミを発見。



トウネズミモチ。黒光りするほどに  
立派な実が目にとまりました。



古山王神社の紅梅。所々で  
数輪の開花が見られました。



なぜかこの時期にまだ楽しめる  
紅葉の前で。オオモミジか？

F I C参加者 稲岡、植沢、小高、菅井、竹内、長嶺、村山、望月、宮崎